

## 平成23年度第1回防災会議 議事録

### 1 日時等

- (1) 日時 平成24年3月16日(金)  
10時開会、11時30分閉会
- (2) 場所 流山市役所第1庁舎4階、第2、第3、及び第4  
委員会室

### 2 会議の成立

出席：26名、欠席：3名であり、会議が成立していることが、議長から報告された。(別紙「流山市防災会議委員名簿兼出席表」のとおり)

### 3 傍聴者 3名

### 4 議事

#### (議題1)

流山市地域防災計画の修正について事務局から説明。

齊藤委員 地域防災計画の見直しにあたっては、災害時要援護者対策が重要である。

井崎会長 部署ごとに防災に関する事務事業の見直しをするように。

飯泉委員(環境部長代理)

避難してきた人が困らないような避難所施設の整備について(例：自家発電等)考えているのか。

片桐次長 自家発電については、100パーセント整備されていないことから100パーセントに向け整備していきたい。

飯泉委員(環境部長代理)

東日本大震災に伴って、防災拠点をメインに再生可能エネルギープラス蓄電池を設置することに対し、100パーセント補助をする。よって、その事業計画書を提出しなさいという話が、数日前県からあった。補助の対象は、自家発電及び太陽光の計画がないことが条件である。避難所については、事務局はどのように考えているのか。

片桐次長 避難所については、施設管理者と相談し検討していく。

石本委員(教育長代理)

情報の一元化について、事務局はどのように考えているの

か。

片桐次長 マニュアルを作成・配布することで、対応したい。

遠藤委員 被害想定にあたり、気象条件は考慮されているのか。

片桐次長 考慮されている。

井崎会長 被害想定について、夏と冬で対応がかわることからこの点も明記すべきである。

井上委員 ①被害想定の見直しにかかるマップは公開されているのか。  
②パブリックコメントの時期は。

片桐次長 ①マップは、これから公開する。  
②6月ごろ実施する。

高市委員 今後の防災備蓄資機材及び備蓄食糧の整備について、協議調整をお願いする。

片桐次長 調整を図りながら整備していく。

斉藤委員 このような会議において女性の意見が大事である。

松澤委員 避難所において、ミルクは届くが哺乳瓶が届かないという声があった。

片桐次長 流通備蓄で考えていく。

松澤委員 ①自主防災組織の活性化について、防災訓練を行うべき。  
②建物の中の設備に被害が生じた場合の対応について。

片桐次長 ①平成24年度から各学校における防災訓練を考えたい。  
②被害想定の対象となっていない。確認する。

井崎会長 支援物資については、外部から何日以内で届くのか。

片桐次長 市に備蓄してあるものはすぐ対応する。

## (議題2)

その他、水防計画の修正について、河川課川崎課長から説明。また、今後の組織変更や時点修正にかかる防災会議の日程について、事務局から説明。

片桐次長 次回の防災会議は、パブコメ前の5月頃と7月に予定しているので、委員各位のご協力をお願いします。